

出張研修会報告

この研修会は、『専門性を高めよう～介護現場で活かせる実践力』をテーマに、在宅・介護現場で働く方々の知識・技術の向上を目指し開催しました。

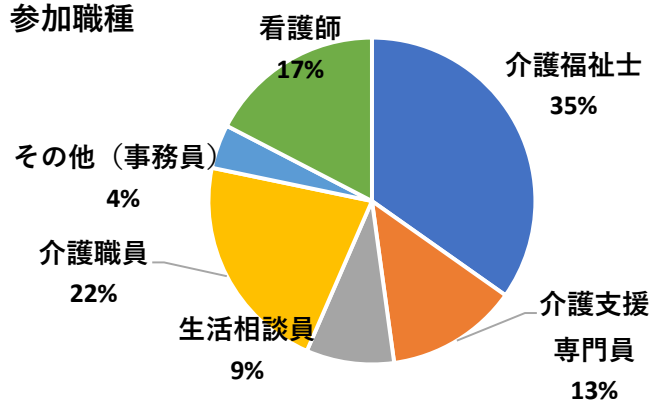
日時	令和7年9月24日(水) 18:00～19:00
開催場所	サービス付き高齢者住宅 日和
講師	山形県立新庄病院 糖尿病看護認定看護師 加藤智華 氏
研修内容	介護視点のフットケア ・フットケアの大切さ ・糖尿病とは ・糖尿病と足の関係 ・足病変について ・足・爪の観察ポイント ・症例
参加人数	25名

アンケート回答状況:参加者 25名、回答者 23名(回答率 92 %)

参加者職種

所属	人数	割合
介護福祉士	8	35%
介護支援専門員	3	13%
生活相談員	2	9%
介護職員	5	22%
その他(事務員)	1	4%
看護師	4	17%
リハビリ	0	0%
計	23	100%

参加職種



1. 研修会の内容について、いかがでしたか。

	人数	割合
とても分かりやすかった	16	70%
分かりやすかった	7	30%
あまりわからなかった	0	0%
その他	0	0%
無回答	0	0%
計	23	100%

内容について

分かりやすかった

30%

とても分かりやすかった

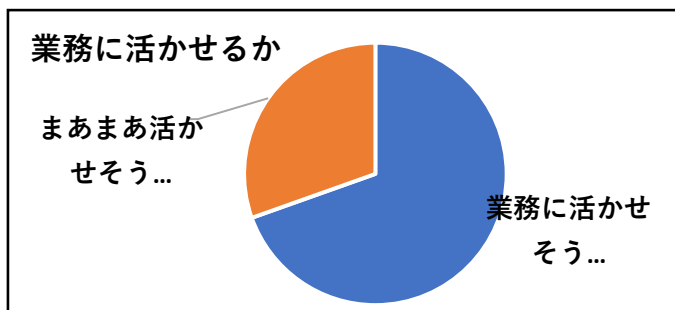
70%

《とても役に立った、役に立った 主な理由》

- ・糖尿病に対する理解が深まりました
- ・症例の写真や動画が多く、事例も具体的で勉強になりました
- ・カラフルで写真もあり、文章も端的で読みやすい資料で内容が伝わりやすかったです
- ・フットケアの大切さがわかりやすく知ることが出来ました
- ・ニッパーの使い方や爪の切り方(形)等がよくわかりました
- ・爪切りがあまり得意ではないので、どのように切ったらいいかわかりやすかった

2. 今後の業務に活かそうですか。

	人数	割合
業務に活かそう	16	70%
まあまあ活かそう	7	30%
あまり活かさない	0	0%
活かさない	0	0%
無回答	0	0%
計	23	100%



《業務に活かそう、まあまあ活かそう 主な理由》

- ・爪切りの際、切り方・切りすぎに気をつけたいです。まずは自分自身で練習してみます
- ・具体例を実際の入居者様・利用者様と重ねて考えることが出来ました
- ・現在糖尿病を抱えている利用者の体調管理
- ・足から見る健康状態
- ・観察の視点が新たになったと思います

3. どのような内容が印象に残っていますか。

- ・糖尿病の悪化により、足の壊疽の状態、フットケアにより改善した事例が印象に残っています
- ・普段の歩き方などが足のトラブルに関係してくるということが分かりました
- ・フットケアを研修して日頃の体調管理と、1日3食きちんと摂ることが重要だと感じました
- ・糖尿病が悪化すると神経障害、血流障害、膵膵になりやすく、生活習慣病の予防が必要だと、とても勉強になりました。
- ・栄養や運動の大切さは、特に高齢者にとって重要だと全体を通して感じました
- ・足のケア・爪の観察や足の観察も重要で、現場で活かせると思いました
- ・爪の切り方・保湿剤の塗り方等、正しい方法を知ることができました

4. 今後の出張研修会にご希望のテーマ等がありましたらご記入ください。

- ・腰痛対応（ストレッチ・体操等）、職員自身のリフレッシュ
- ・褥瘡予防等
- ・がんについて、特定疾患の看護・介護
- ・移動介助・体位変換の仕方
- ・爪の切り方を実際に行う研修会
- ・拘縮予防（なりかけている方にどういうリハビリが良いか）
- ・高齢者の多く見られる疾患を予防の観点から勉強してみたい

